

2025年度公募情報(競争的研究資金等)【応募単位:研究者単位】

No.168	令和8年度 免疫アレルギー疾患実用化研究事業【若手育成枠あり】	
機関名	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	
募集締切 (公募機関)	2026年2月3日(火)	正午【厳守】
本部研推締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年1月27日(火)
応募方法	e-Radによる提出 ※e-Radへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。	
所属研究機関の承認(e-Rad)	必要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	不要	
概要	<p>●事業概要 免疫アレルギー疾患実用化研究事業では、免疫アレルギー疾患の病因・病態の解明等に関する研究や、予防、診断及び(根治的)治療法に関する質の高い基礎的研究に立脚した「成果やシーズ」を着実に実用化プロセスに乗せて、新規創薬、医療技術、医療機器等の研究開発等を促進し、免疫アレルギー疾患罹患者のQOLの維持・向上を目指します。 ※研究開発費の効率的活用の観点から、他事業において組織的な研究の対象となっている「指定難病」を直接的な対象疾患とした研究については本事業の対象としません。</p> <p>●公募内容 日本医療研究開発機構(AMED)は、令和8年度「免疫アレルギー疾患実用化研究事業」に係る公募を行います。 なお、本公募は「若手育成枠」の対象です。各公募研究開発課題の詳細は、公募要領をご覧ください。</p> <p>1【免疫アレルギー疾患領域】 診療の質の向上に資する研究(患者実態調査～基盤構築研究)</p> <p>2-A【アレルギー疾患領域】 病態解明研究(基礎的研究)</p> <p>2-B【免疫疾患領域】 病態解明研究(基礎的研究)</p> <p>3【免疫アレルギー疾患領域・若手育成枠】 免疫アレルギー疾患の克服に結びつく独創的な病態解明研究／診療の質の向上に資する研究</p> <p>4【重点領域】 アレルゲン免疫療法の開発または改善に資する研究(病態解明研究／診療の質の向上に資する研究)</p> <p>5【重点領域】 臓器連関または異分野融合を取り入れた免疫アレルギー疾患の独創的な病態解明研究/診療の質の向上に資する研究</p> <p>6【免疫アレルギー疾患領域】 疾患多様性理解と層別化に資する基盤的ゲノム・データ研究</p> <p>7【免疫アレルギー疾患領域】 重症/難治性/治療抵抗性免疫アレルギー疾患に対する治療薬の実用化に関する開発研究(ステップ0/1/2)</p>	

* 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

*応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。